

# 生活のきまり(生徒用)

## I. 学校生活のルール

### 1. 登下校について

- ①8:00~8:20を目安に登校し、8:25にまでに教室の自席に着席しましょう。(部活動で朝練習の生徒は7:20~)  
※原則、8:25までに自席に着席していない場合は遅刻となります。
- ②朝礼のある日は、荷物を教室に置き、廊下に並んで8:25までに体育館に整列を完了しましょう。  
(遅刻者は、体育館入り口横に並びます。)
- ③遅刻、欠席の連絡は、シグフィーで行います。当日の8時10分までに保護者に連絡してもらいましょう。  
生徒手帳での連絡は、自身または家族が持参できる場合のみにしてください。
- ④朝学活後の遅刻の場合は、職員室で学年の職員に報告してから教室に入りましょう。
- ⑤早退の場合は、家庭連絡がついた後に下校します。家に着いたら学校に到着の連絡を入れましょう。
- ⑥自転車での登下校は認められません。(土日の部活動も同様。)
- ⑦登下校中、寄り道・買い食いをしてはいけません。
- ⑧原則として、登校後の外出はできません。(忘れ物等特別な場合は担任・学年教員・顧問へ相談すること。)
- ⑨学活、清掃終了後はすぐに下校します。残る場合は担任や担当教員に必ず許可を取りましょう。
- ⑩下校後、再登校する際は、学校指定の標準服がジャージで登校します。最終下校時刻以降に学校に来る場合は、必ず学校に連絡をして許可を得てから登校しましょう。
- ⑪下校後、学校以外の場所に学校指定の標準服、ジャージを着て、外出してはいけません。

### 2. 校内での生活

- ①上履きと下履きの区別をしっかりとつけましょう。下駄箱の上段に上履き、下段に下履きを入れましょう。上履きを忘れた場合は、職員室で貸し出し用の上履きを借りましょう。  
その際、上履き貸出帳に氏名と日付を記入し、当日のうちに除菌スプレーをして返却します。
- ②校舎内でボールなどを使ってはいけません。
- ③他学年の教室やフロアに無意味に立ち入らないようにしましょう。
- ④トイレは、緊急時を除いて、各学年の階にあるもの  
(E組:1階中央トイレ、1年:4階東トイレ、2年:4階中央トイレ、3年:3階中央トイレ/東トイレ)を使用します。
- ⑤授業中に保健室を利用する場合は、「保健室利用カード」を先生に書いてもらい、「保健室利用カード」を養護の先生に渡して利用しましょう。休み時間に利用する場合は、次の授業の先生のサインをもらって利用しましょう。先生がいらない場合は、保健委員と一緒に保健室へ行き、利用しましょう。
- ⑥給食配膳時はマスク着用しましょう。

### 3. 放課後の活動について

- ①下校時刻を厳守しましょう。  
一般生徒 15時(5時間の日) 16時(6時間の日)  
残留生徒 3月~10月 18時30分 11月~2月 18時00分
- ②下校時刻後に、運動会や文化発表会などの係活動などで特別に残留する場合は、代表者が担当の先生に報告しましょう。
- ③部活動の更衣は、男子:第二体育館、女子:集会室を使用します。
- ④定期考査一週間前は原則として放課後の活動は認められません。  
ただし、公式試合直前の部活動などは、規約の範囲内で活動を認めます。

## 4. 諸届について

- ①病気、負傷、その他事故にあった場合は直ちに担任に連絡しましょう。
- ②タブレットPC、校具、ガラス等を破損した場合、直ちに職員室に連絡します。担任の先生から「破損届」をもらい、記入します。(破損理由によっては、保護者に連絡をし、弁償となります。)
- ③落し物を見つけたら、職員室の担当教員に届けましょう。その際、拾った場所などについても連絡してください。

## 5. その他

- ①机・椅子をはじめとする公共物を大切に扱きましょう。
- ②教室移動の際、他学年のフロアをできるだけ通らないようにしましょう。
- ③教科書などの教材は教室後方のロッカーに置いていてもかまいません。ただし、ロッカーに入る範囲とします。

## II. 服装・頭髪など (通学服は、学校で定めた標準服を正しく着用する。標準服を改変しない。)

### 1. 標準服:以下の3パターンのいずれかを選択できる。

- A スラックス(グレー)  
冬服:グリーンブレザー型上着、グレーのスラックス、えんじ色のネクタイ、白ワイシャツ。  
夏服:白ワイシャツ/紺ポロシャツ、グレンチェックのズボン。  
※ベルトは黒とし、装飾不可。(華美なデザインは不可)
- B スカート **※スカート丈はひざの中心!**  
冬服:グリーンブレザー型上着、チェックのスカート、白ワイシャツ、ピンクのリボン。  
夏服:白ブラウス/紺ポロシャツ、チェックのスカート。
- C スラックス(グリーンチェック)  
冬服:グリーンブレザー型上着、チェックのスラックス、白ワイシャツ、ピンクのリボン。  
夏服:白ブラウス/紺ポロシャツ、チェックのスラックス。

※A,B,C どれを選択した場合も靴下は、黒/紺/白/灰色の靴下。(無地。くるぶしが隠れる長さ。ワンポイント可。)  
ポロシャツの裾は、機能面や身だしなみを考えて着用しましょう。着用の仕方について教員から指導する場合があります。

### 2. 服装の注意事項

- ・夏服・冬服の着用期間は設けない。  
ただし、儀式については統一するため、1学期終業式、2学期始業式は夏服とします。それ以外の儀式は冬服を着用してください。
- ・夏季、エアコンの使用によって寒い場合、校舎内での防寒着として本校指定のジャージの着用を認めます。  
防寒はインナー、黒無地タイツ/スパッツの着用、簡易防寒(カイロ)を認めます。授業中はカイロを出さないようにしましょう。
- ・ネクタイ・リボンを着用すればブレザーなしでの長袖 Yシャツの着用を可とします。腕まくりは校内でのみ可とします。  
ただし、職員室入室時は不可です。
- ・セーターは、黒/紺/白/灰色、無地のVネック、ボタンなしの着用を認めます。セーターを着用する場合は、その上にブレザーを着用しましょう。セーターが袖口や裾から大きくはみ出さないように着用します。儀式の際はセーターの着用はできません。技術・美術等着替えを指示された教科は、着替えを完了した状態で移動します。  
防寒着としてのベストも可ですが、セーター・ベスト姿にはならないようにしましょう。
- ・オーバーコートは黒/紺/白/灰色、無地の着用を推奨します。  
ただし、置き場所が確保できないため、丈の長いものはやめましょう。
- ・ジャージ登校の際の防寒着もオーバーコートと同様とし、オーバーパンツの着用も認めます(色はオーバーコートに準ずる)。インナーはジャージからはみ出さないようにしましょう。部活着を防寒着として着用することもできます。
- ・冬季の登下校時は、マフラー、ネックウォーマー、手袋(色や長さの指定無し)の着用を認めます。スノーボードは不可です。

### 3. 頭髪等について

- ・清潔感があり、運動や学校生活を健康で安全に過ごすことができる髪型を心がけましょう。**誰からも認められる頭髪に!**
- ・染色、脱色、パーマ等の加工は認めません。髪が肩にかかる場合は、黒か紺のゴムで結びましょう。
- ・髪止めは、黒のヘアピンを使用しましょう。南が丘中学校の生徒として、誰からも認められる頭髪を意識しましょう(受験等の姿を基準とします)。
  
- ・ミサンガ、ピアスなどの装飾品、色付きリップ、マニキュア、アイプチなどの化粧品、**整髪料**は使用してはいけません。

### 4. 所持品について

- ①自分の持ち物に必ず記名をしましょう。
- ②健康上・衛生上の理由でのリップクリーム・ハンドクリーム・制汗剤・日焼け止めの使用は認めますが、無色・無香料のものとし、制汗剤は、スプレータイプは事故等の危険性があるためやめてください。ごみは各自が責任をもって持ち帰りましょう。使用にあたっては教室や廊下を避け、トイレ等で使用してください。
- ③遊び道具、マンガ・雑誌、ガム、菓子類など、学習に必要なものを持ってきてはいけません。**原則として、没収します。**
- ④時計、不必要なお金の持ち込みはやめましょう。  
学校生活に必要な場合、朝、担任の先生に預けましょう。公衆電話使用分の硬貨、またはテレカを持ってきてかまいません。ない場合は、職員室で借り、後日返却します。(職員室金庫の生徒手帳代金 BOX)
- ⑤携帯電話・スマートフォンも不要物となりますので、学校へ持ち込まないでください。  
特段の事情がある場合は担任の先生に相談しましょう。(別紙参照:許可要件あり。)
- ⑥水筒(水・お茶・スポーツドリンク)の持参を推奨します。  
休み時間に給水し、安全確保のため登下校中に歩きながらの給水はやめましょう。
- ⑦金銭や物の貸し借り、物品の売買はやめましょう。

## Ⅲ. 学校生活のマナー

### 1. 挨拶/態度

- ①教職員、保護者、地域の方々などには、顔を見て、明るく爽やかな声で挨拶しましょう。
- ②礼儀正しい態度で教職員と接することを心がけましょう。敬語使って、ハキハキと受け答えをしましょう。
- ③友達の悪口、陰口を避け、ヒソヒソ話などの誤解を生む行動も控えましょう。

### 2. 授業

- ①授業の教材を準備して、静かに着席して待ちましょう。(着席チャイムの徹底。)
- ②授業に遅れた場合、体調不良などで退室する場合は担当の先生に理由の報告をしましょう。

### 3. タブレット PC

- ①充電は基本、各家庭で行いましょう。
- ②背景を変更することを許可します。
- ③休み時間の使用は、学校生活に必要な場合には可能です。
- ④電源は毎回シャットダウンしなくてもかまいません。(1日1回はシャットダウンする)
- ⑤タブレットの充電を忘れたときは、職員室前の充電庫を活用します。

必要事項を記入して、取り忘れ、とり間違えのないようにしましょう。

